

露出する グローバル化ゼーション

いまアフリカでなにが起こっているか

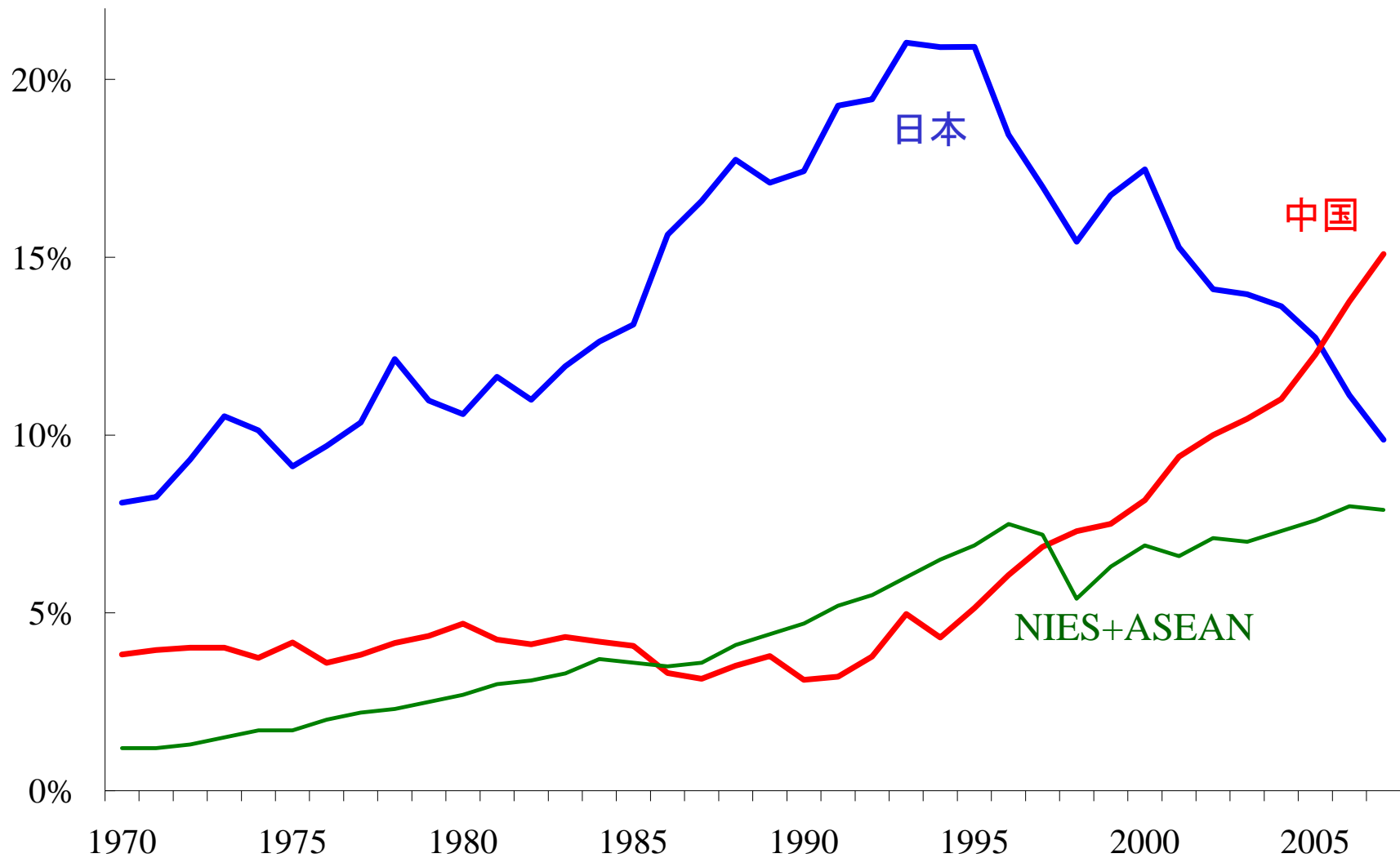
日本貿易振興機構アジア経済研究所

(IDE-JETRO)

平野克己

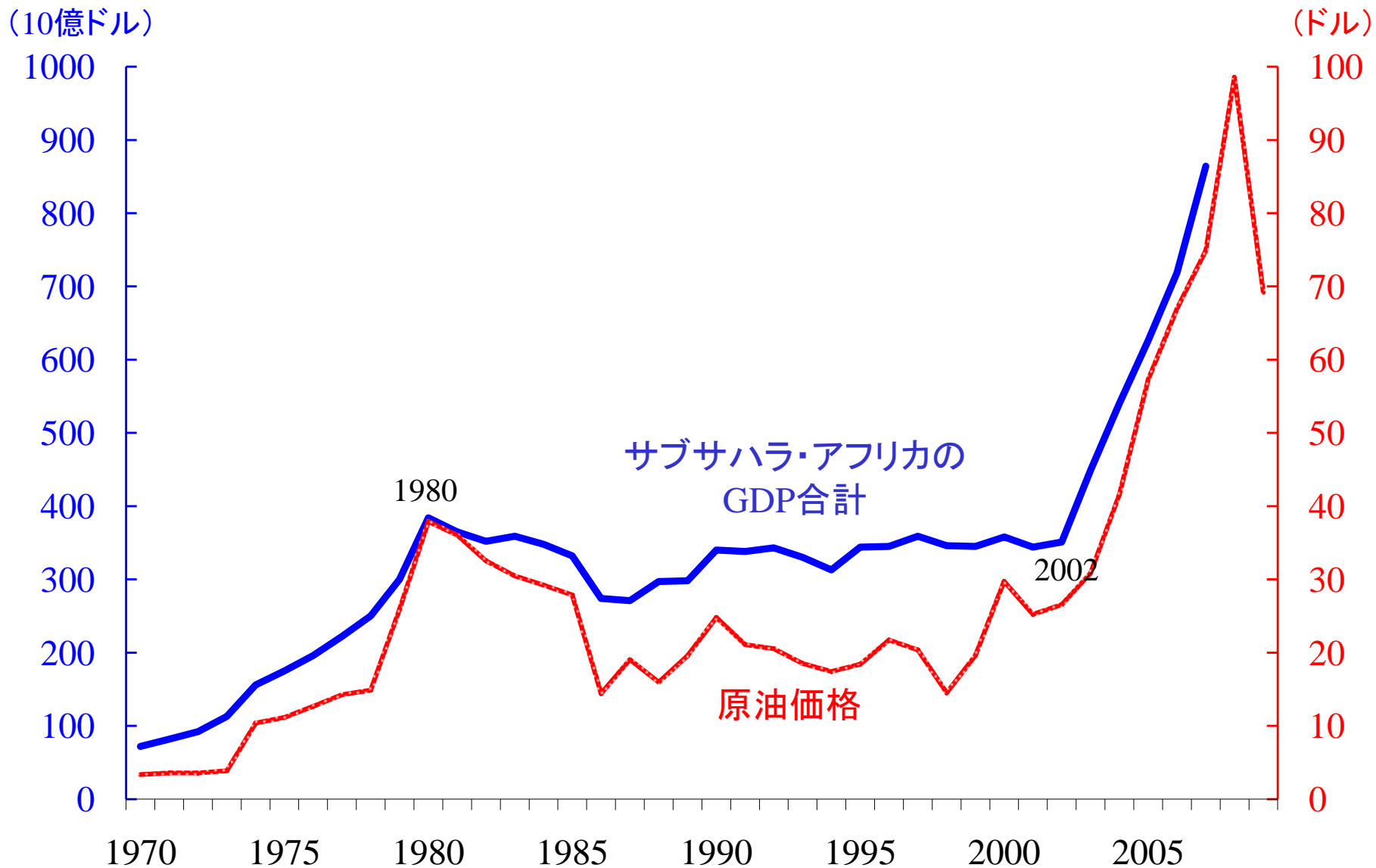
“ものづくり”のアジア化、中国化

製造業世界総生産に占める割合



アフリカ経済は資源価格に連動する

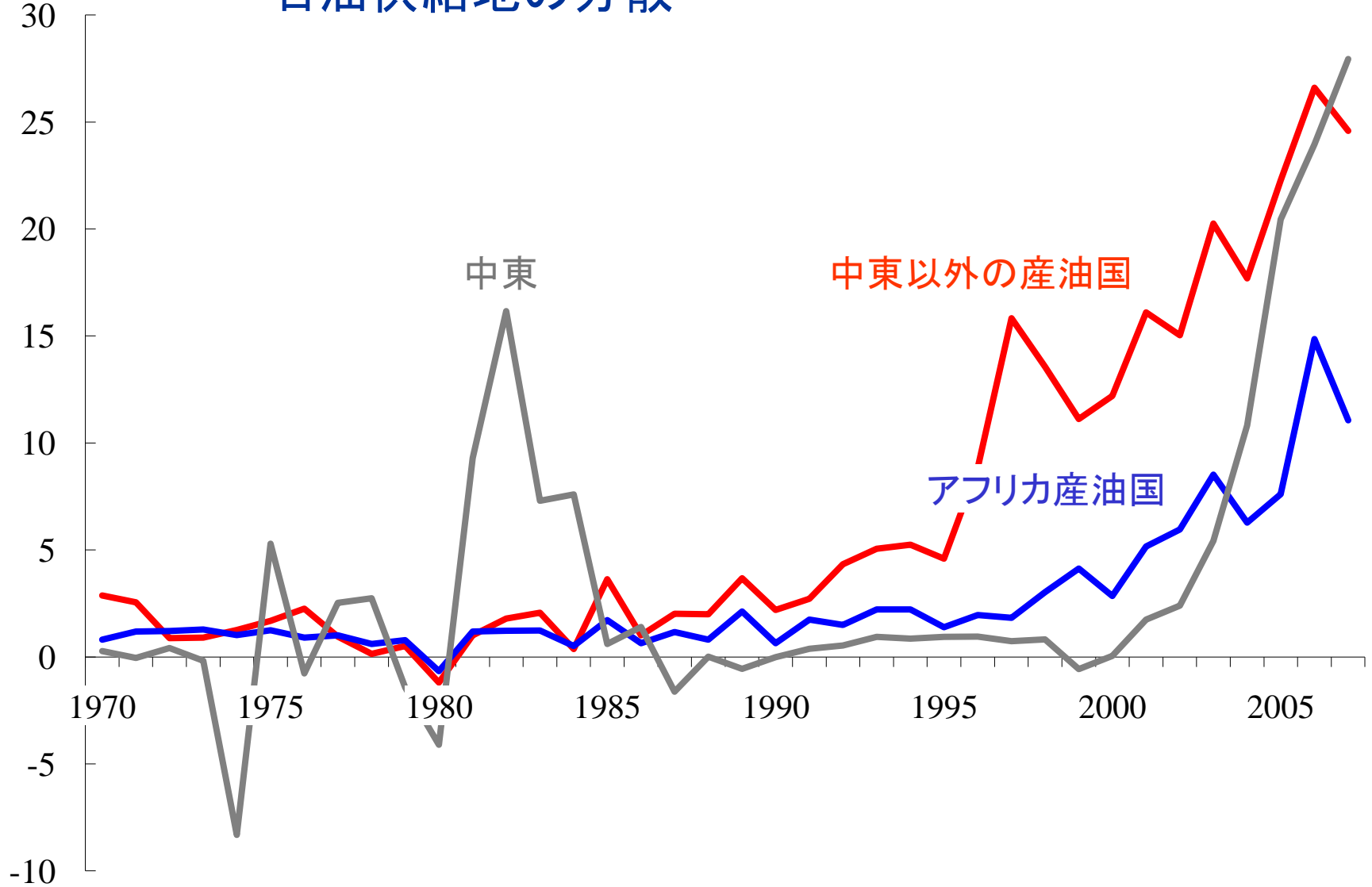
サブサハラ・アフリカのGDP（名目ドル）



対産油国FDI(2006年固定価格)

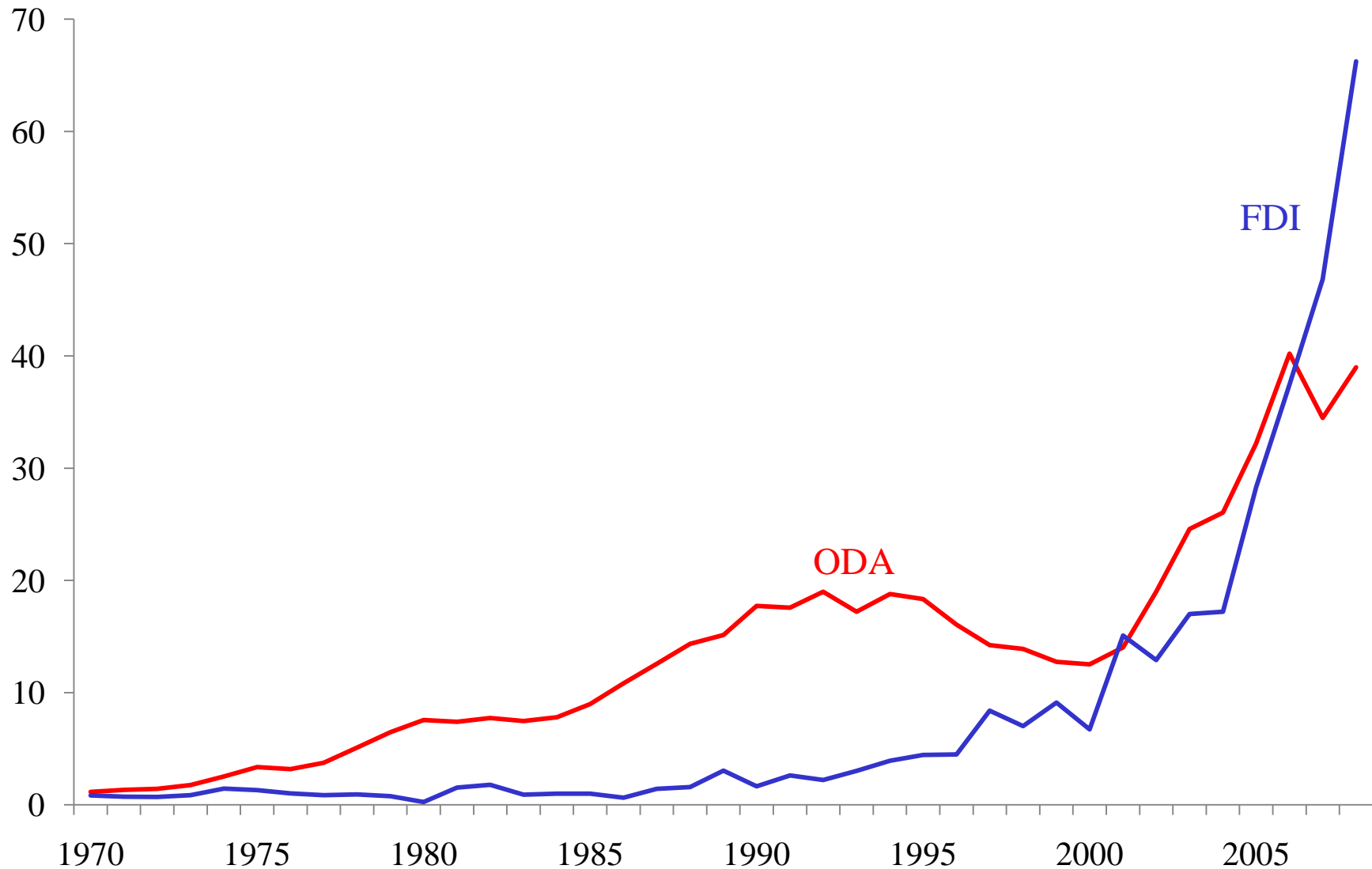
石油供給地の分散

(10億ドル)

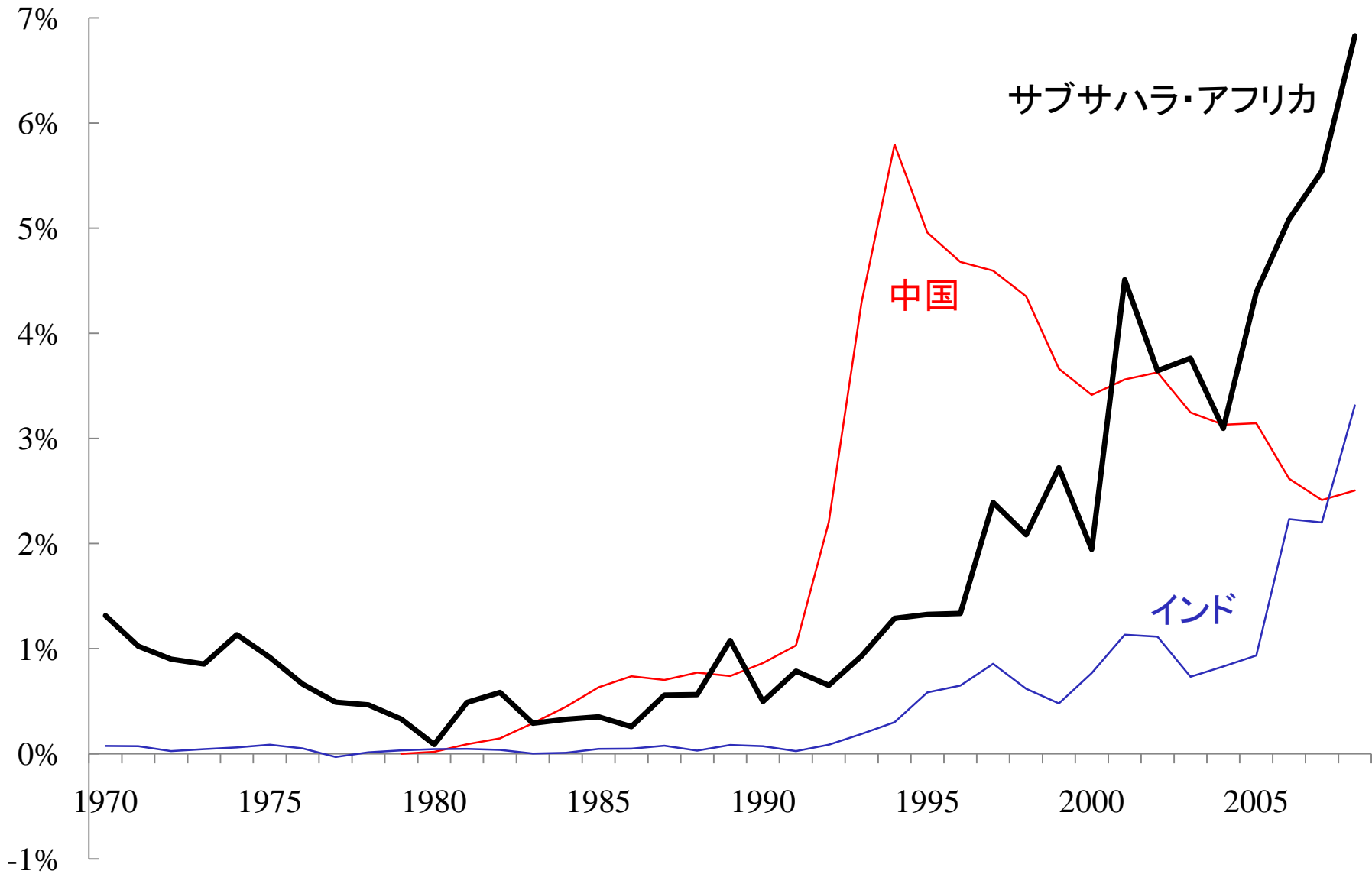


サブサハラ・アフリカへの資金流入

(10億ドル)

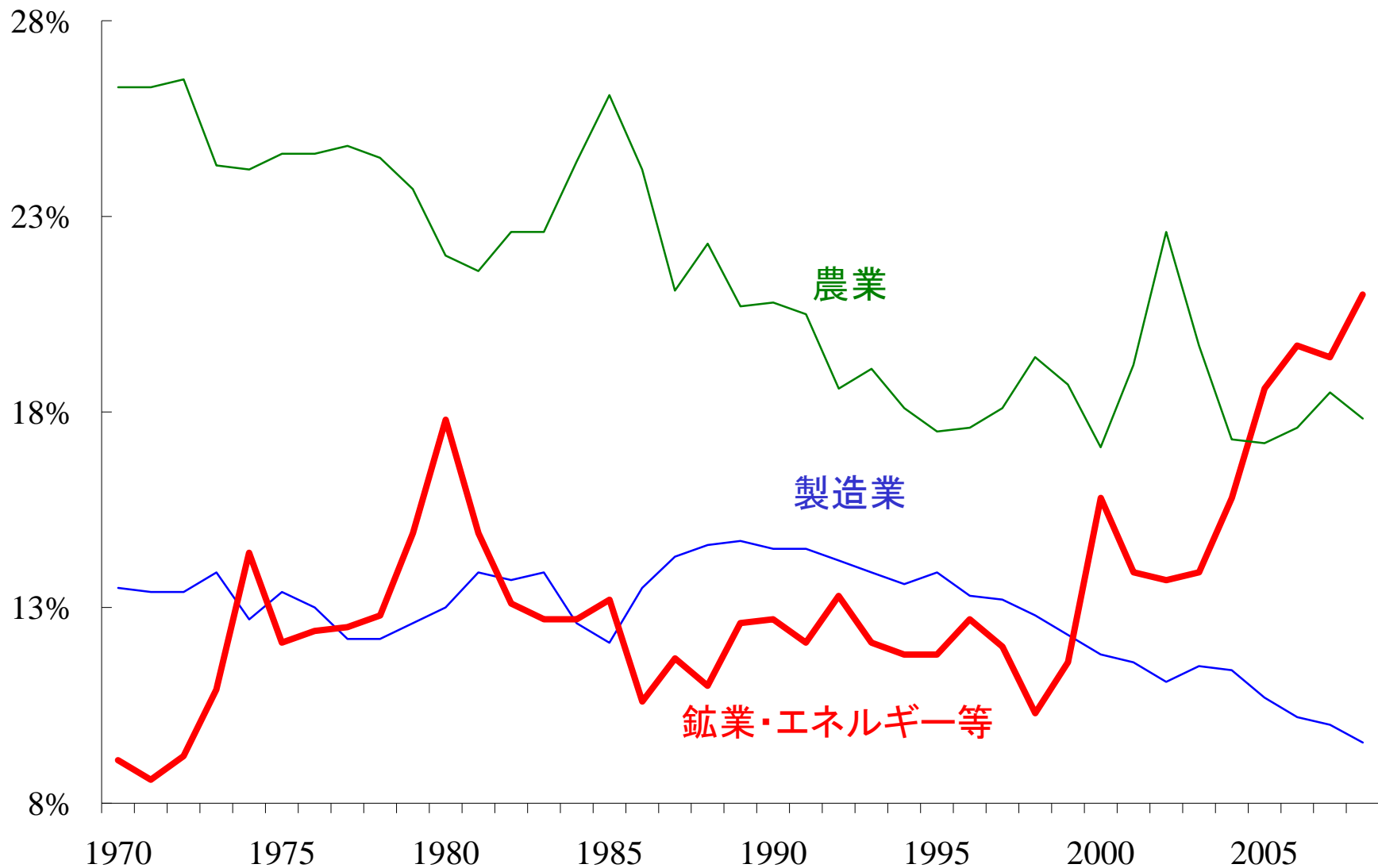


FDI/GDP 比率



ものづくりから離れていくアフリカ

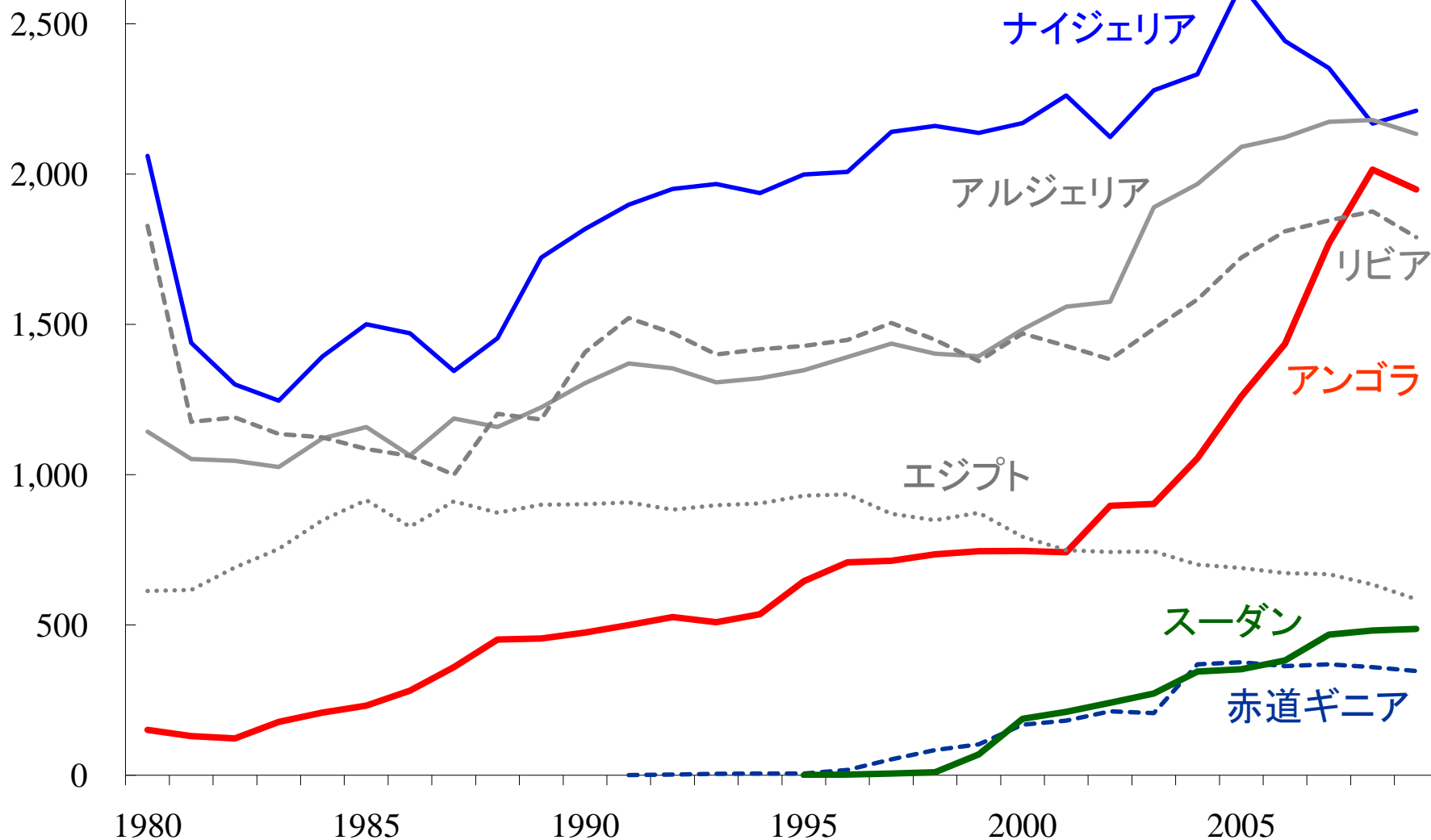
サブサハラ・アフリカの産業構造(% in GDP)



アフリカの産油大陸化

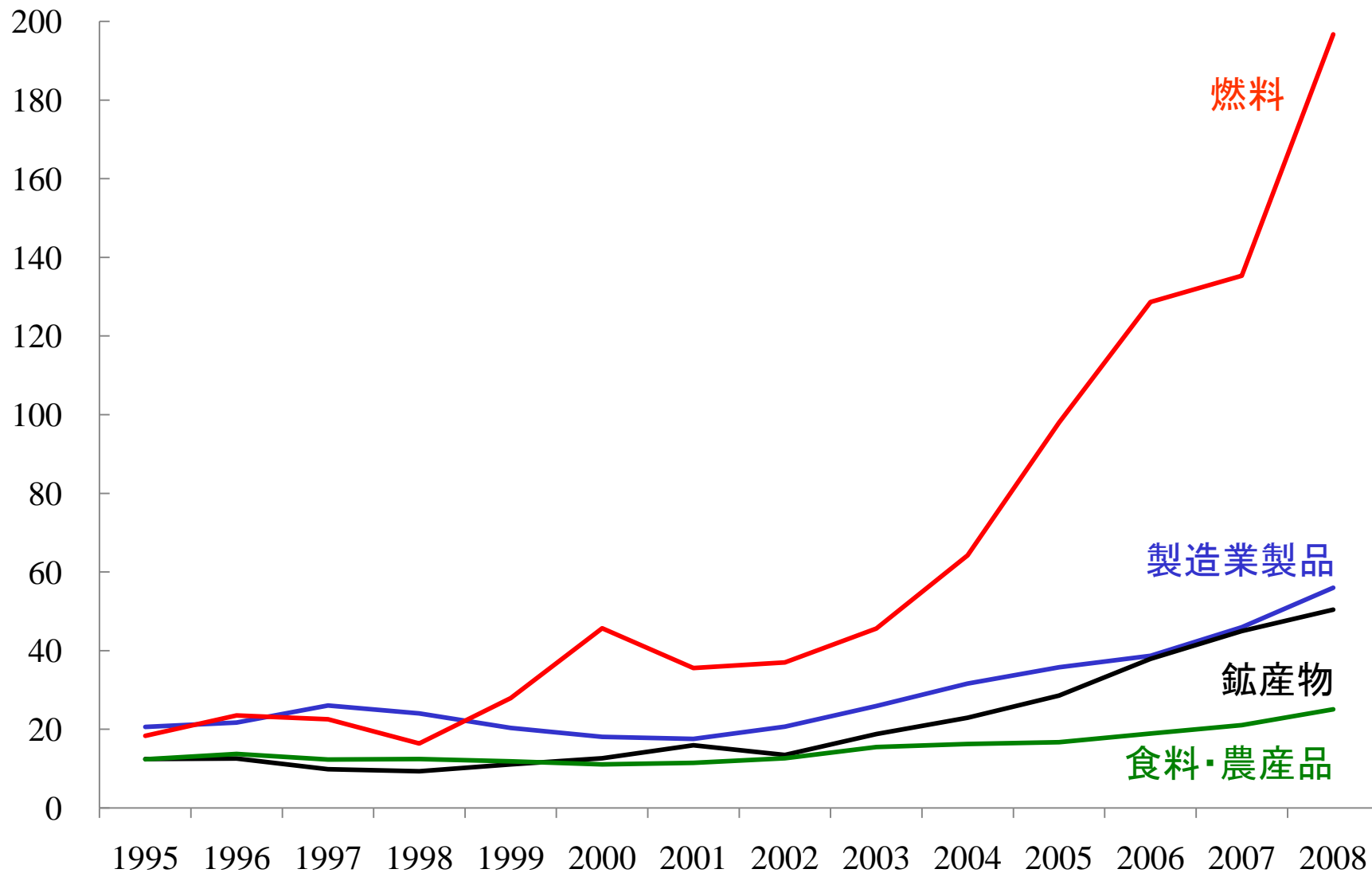
新興産油国の登場

(1000バレル/日)



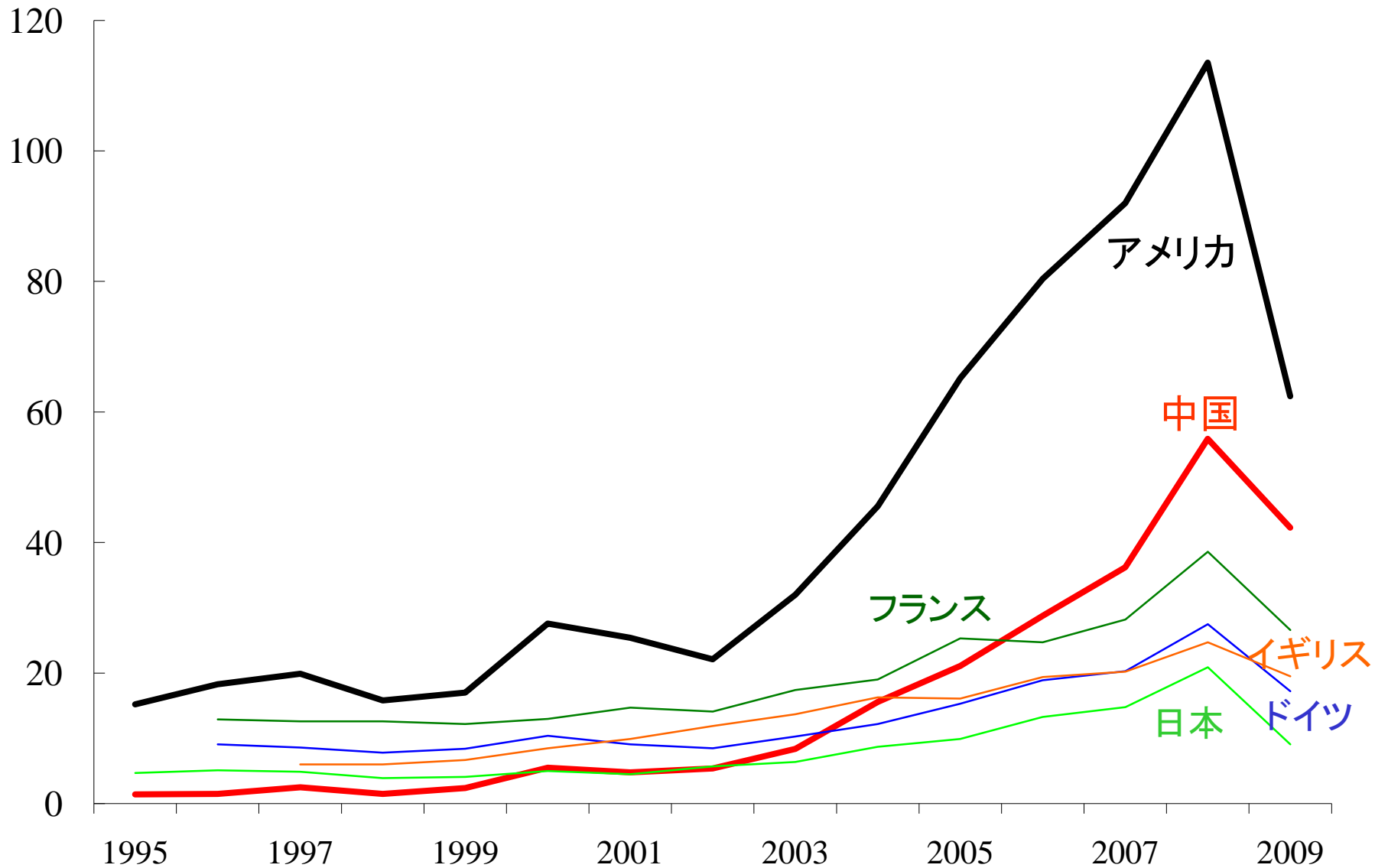
サブサハラ・アフリカの輸出構成

(10億ドル)



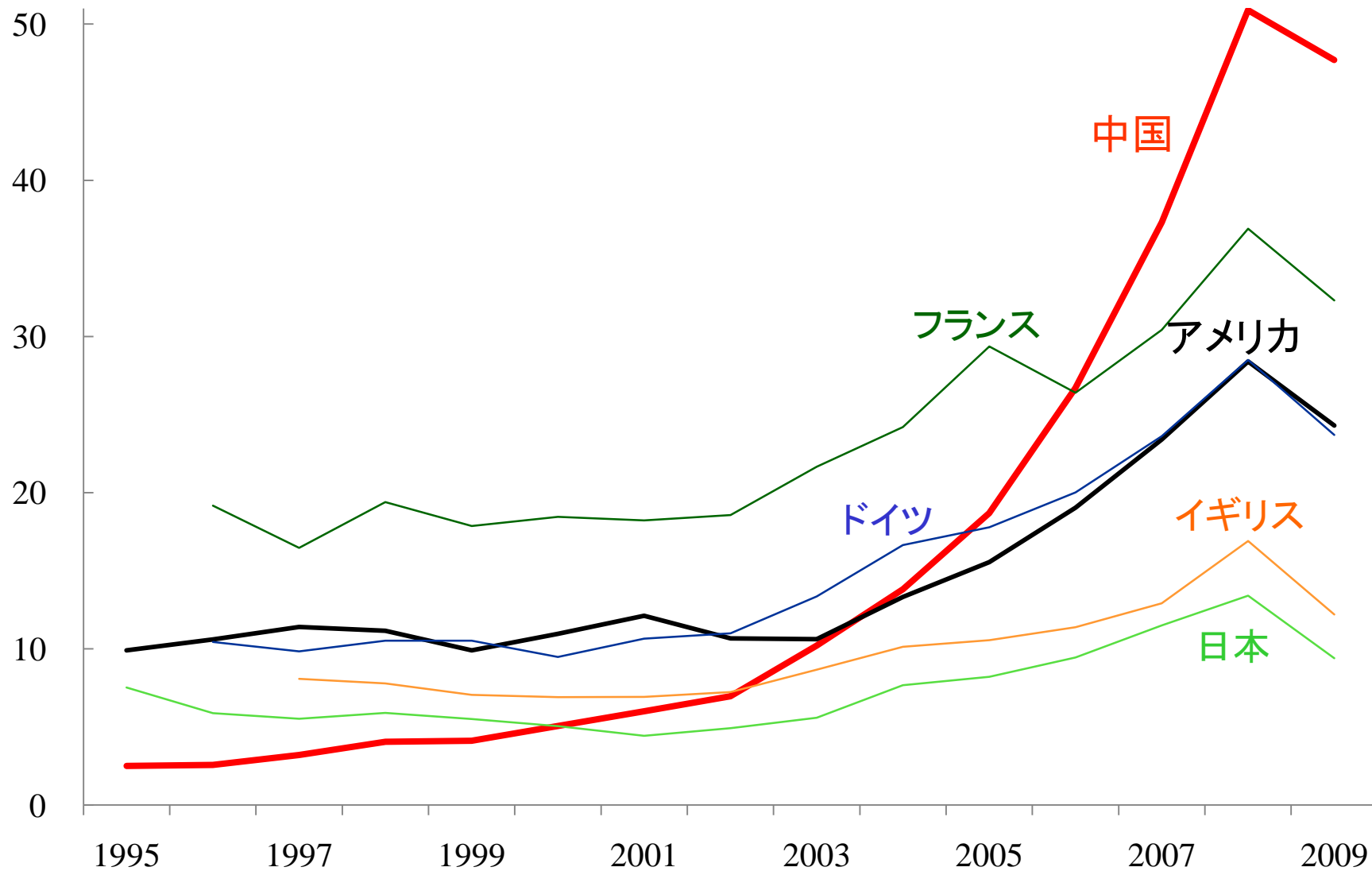
アフリカからの輸入

(10億ドル)

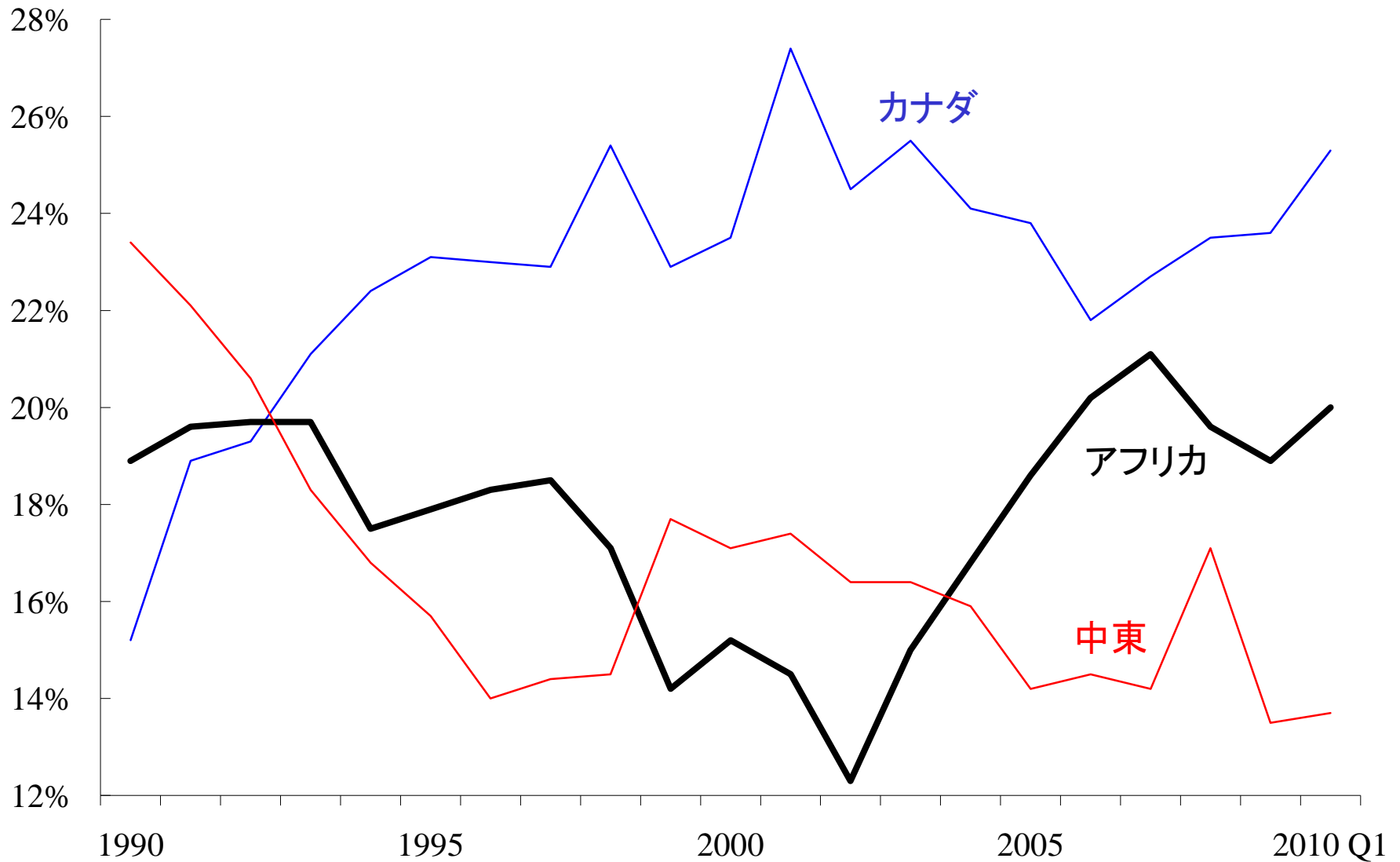


アフリカへの輸出

(10億ドル)

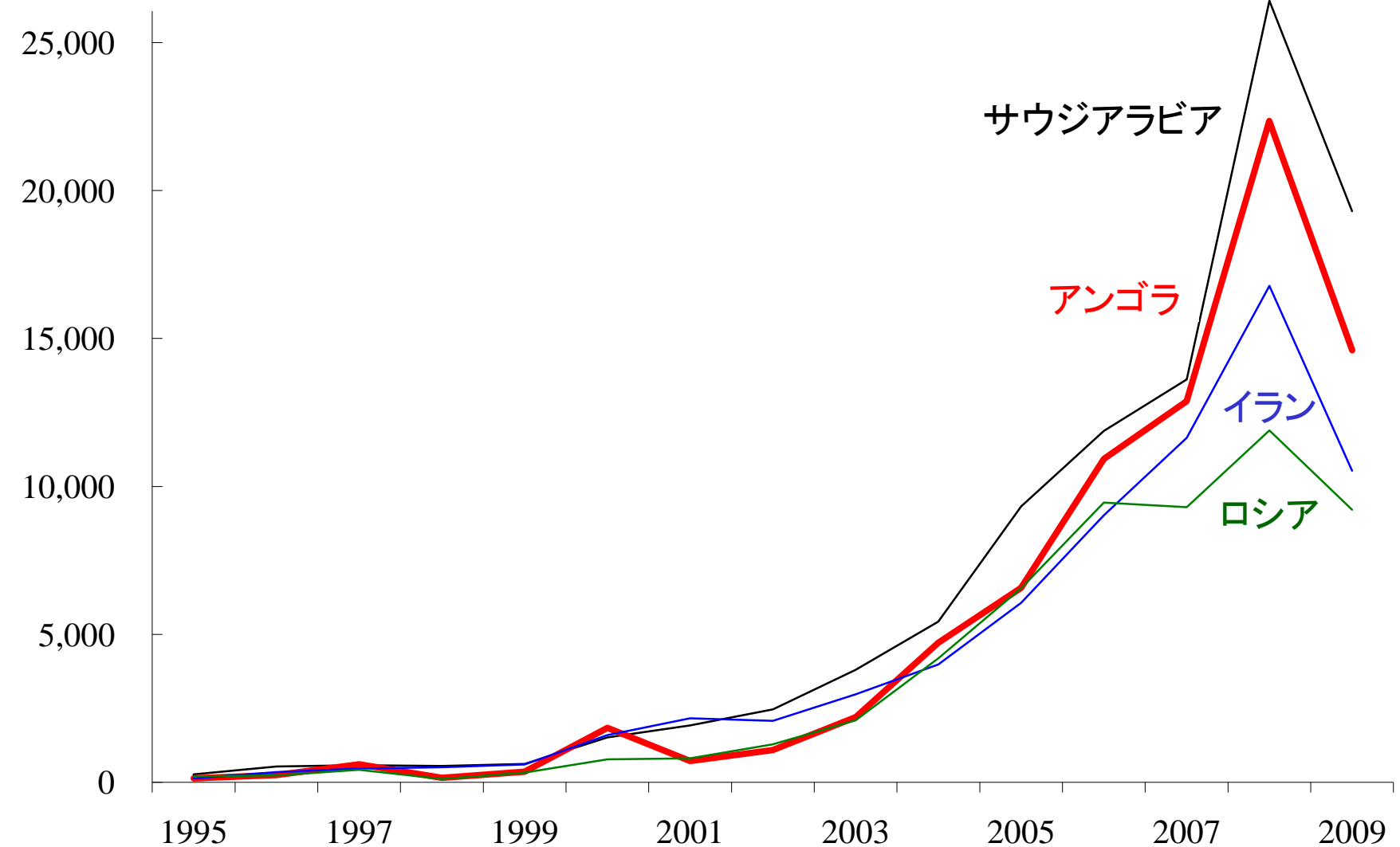


アメリカはどこから原油を買っているか



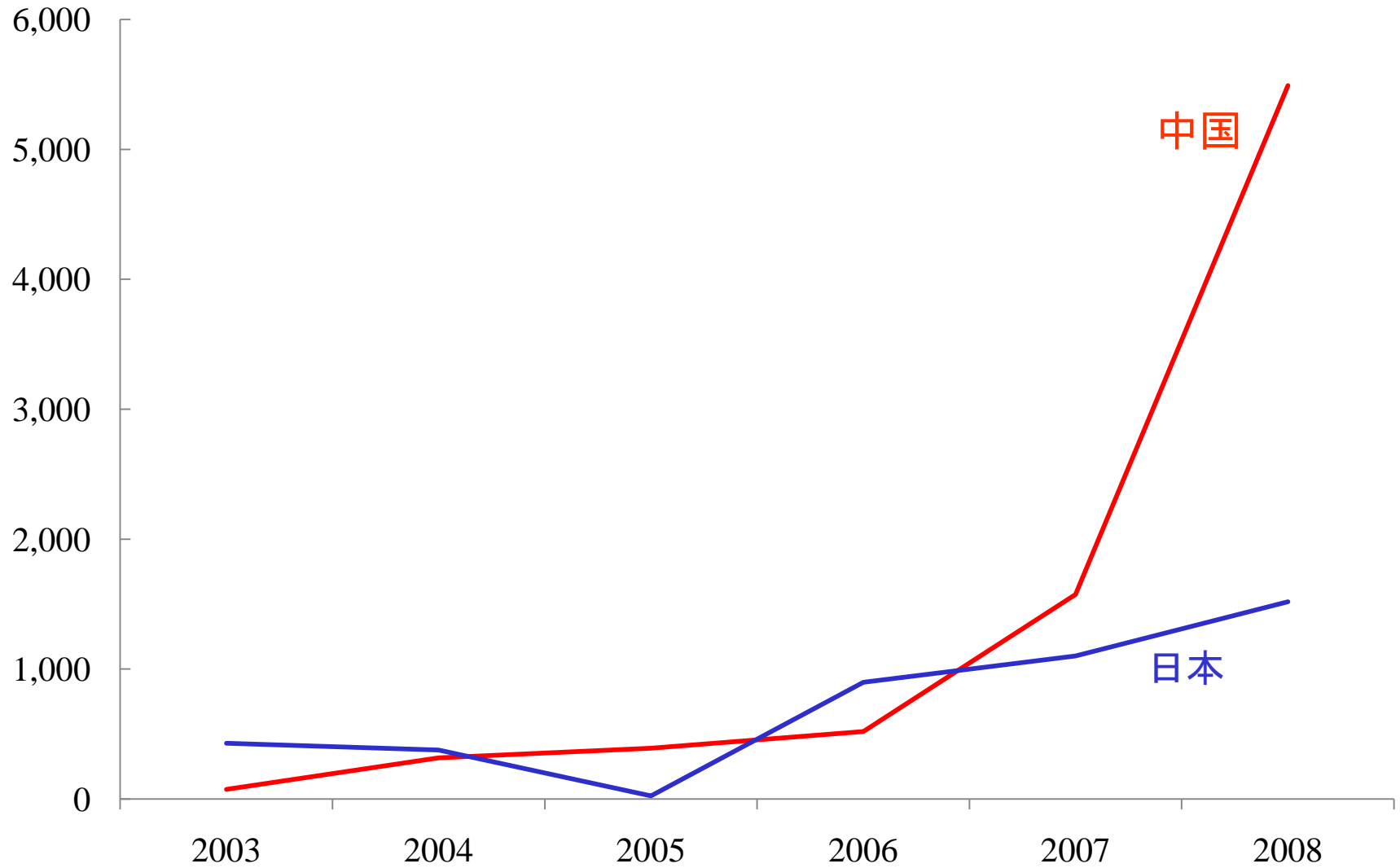
中国はどこから原油を買っているか

(百万ドル)



日本と中国の対アフリカ投資

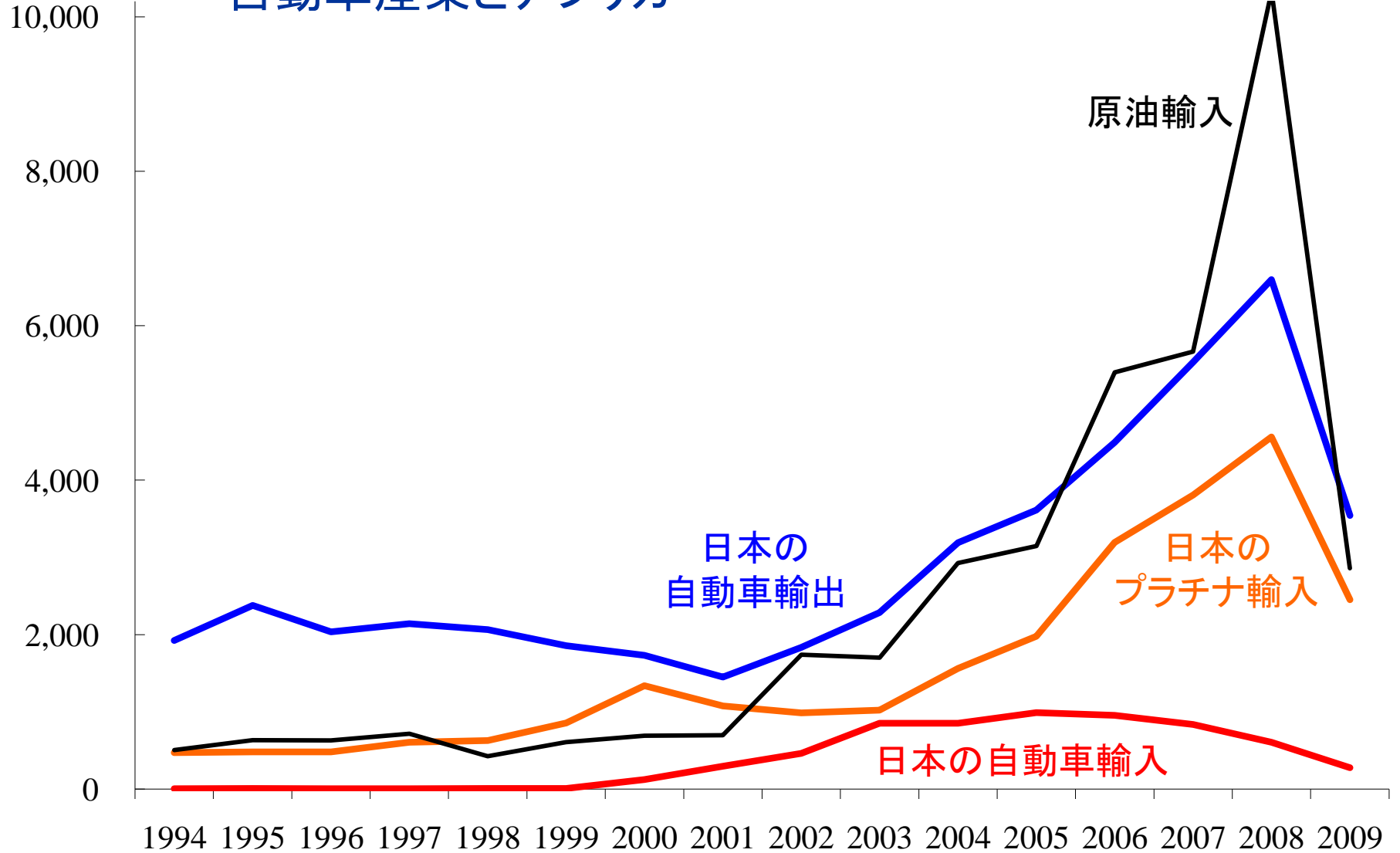
(百万ドル)



日本とアフリカの貿易関係

自動車産業とアフリカ

(百万ドル)



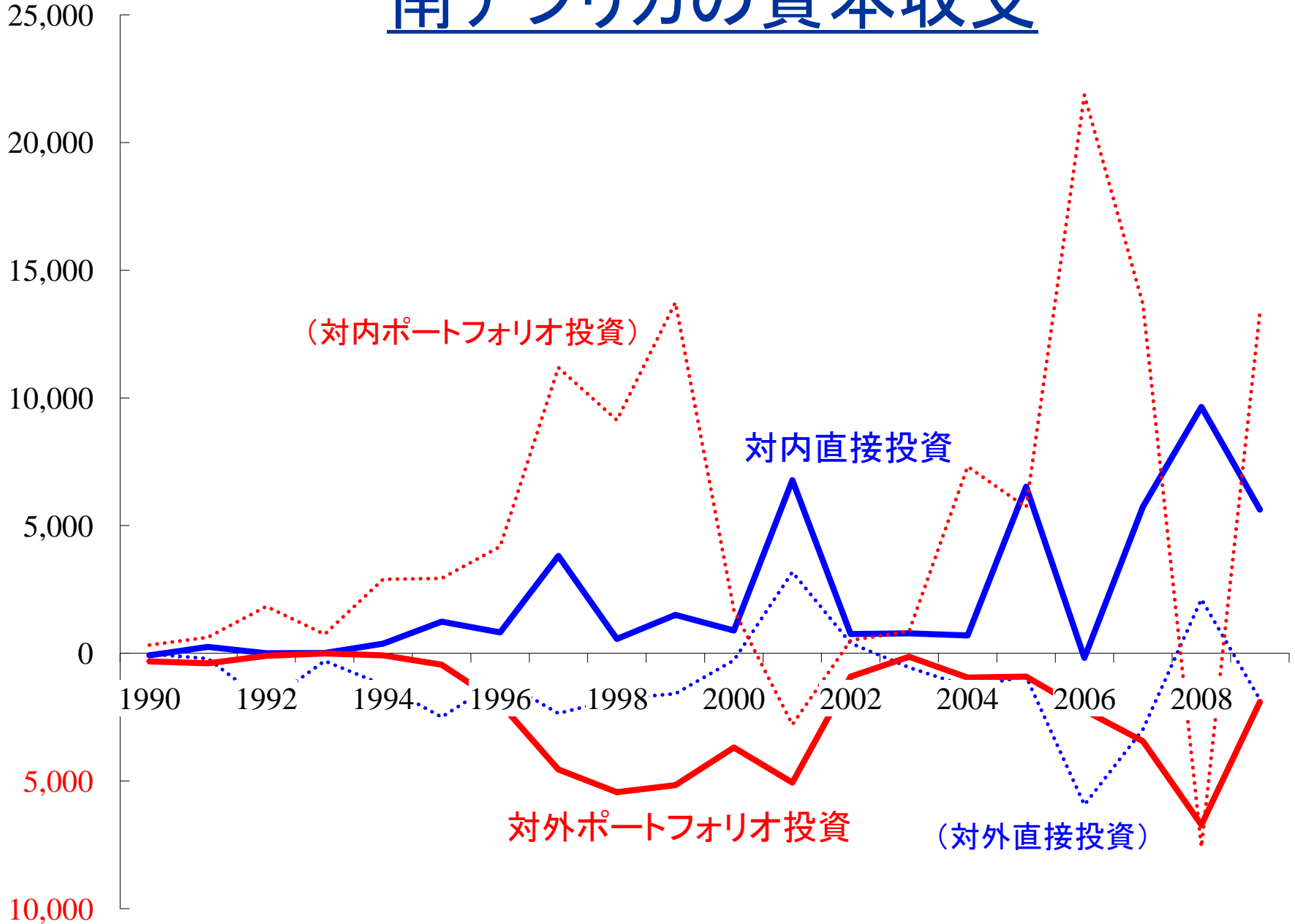
中国と日本の対アフリカ輸入

(百万ドル、2009年)

	中国	(対世界)	日本	(対世界)
総輸入	42,282	1,003,893	9,088	551,788
燃料	27,828	123,148	2,859	152,460
鉄鉱石	3,337	50,168	460	8,705
銅鉱石	539	7,812	0.1	8,210
プラチナ	1,214	2,498	2,451	3,539
ダイヤモンド	542	2,559	29	646
マンガン鉱	707	1,790	218	345
クローム鉱	547	1,315	8	34
コバルト鉱	516	551	0	0
木材	795	7,253	293	8,689

南アフリカの資本収支

(百万ドル)



南アフリカ経済の国際化

- 民主化に伴って投資が入ってきた
ミテル、バークレー銀行、中国工商銀行
- これまで国内に閉じ込められていた南アフリカ企業が国際化した
BHPビルトン、アングロアメリカン
石炭液化公社サソール
電力公社エスコム
原発のPBMR社

世界展開する南アフリカ企業

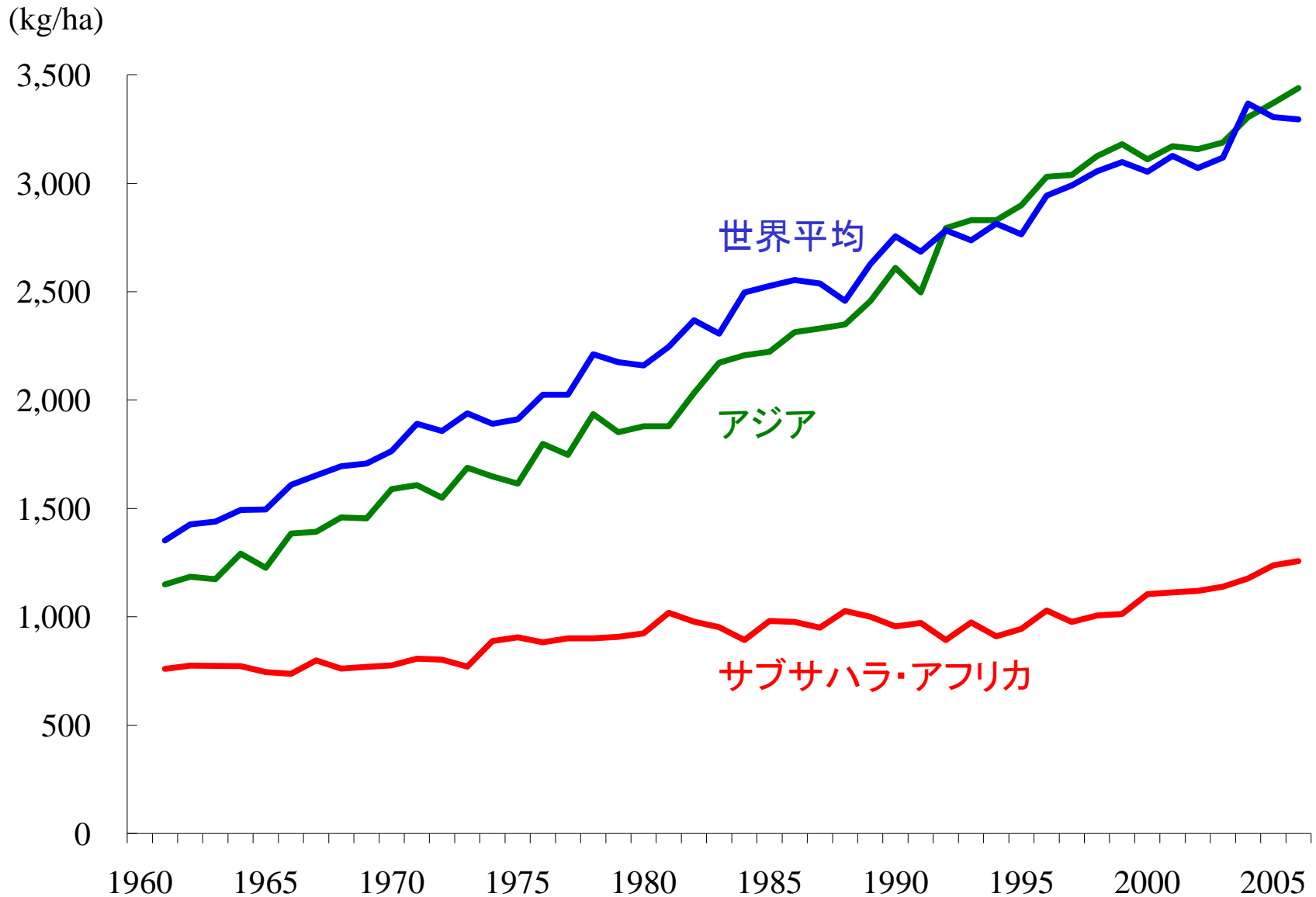
- Shoprite: アフリカ16カ国、南ア外に71店舗
- MTN: アフリカ中東21カ国、4000万契約
- Murray & Roberts: 世界7カ国に事務所
ドバイのバーージュ・アル・アラブ
- SAB Miller: 世界32カ国、アフリカ10カ国
- Standard Bank:
世界31カ国、アフリカ17カ国、中国工商銀行
が株式の20%を保有している

アフリカ新世代の登場

- 消費爆発とビジネスチャンス
携帯電話、金融、流通小売、建設
- 新興企業 Zambeef
- Ngozi Okonjo-Iweala (元ナイジェリア財務相)
- Dambisa Moyo
ほんとうのアフリカンエリートは？
- アフリカン・ディアスポラの帰還
- 南ア白人の出アフリカ

アフリカと東アジア、 もうひとつのグローバル・イシュー

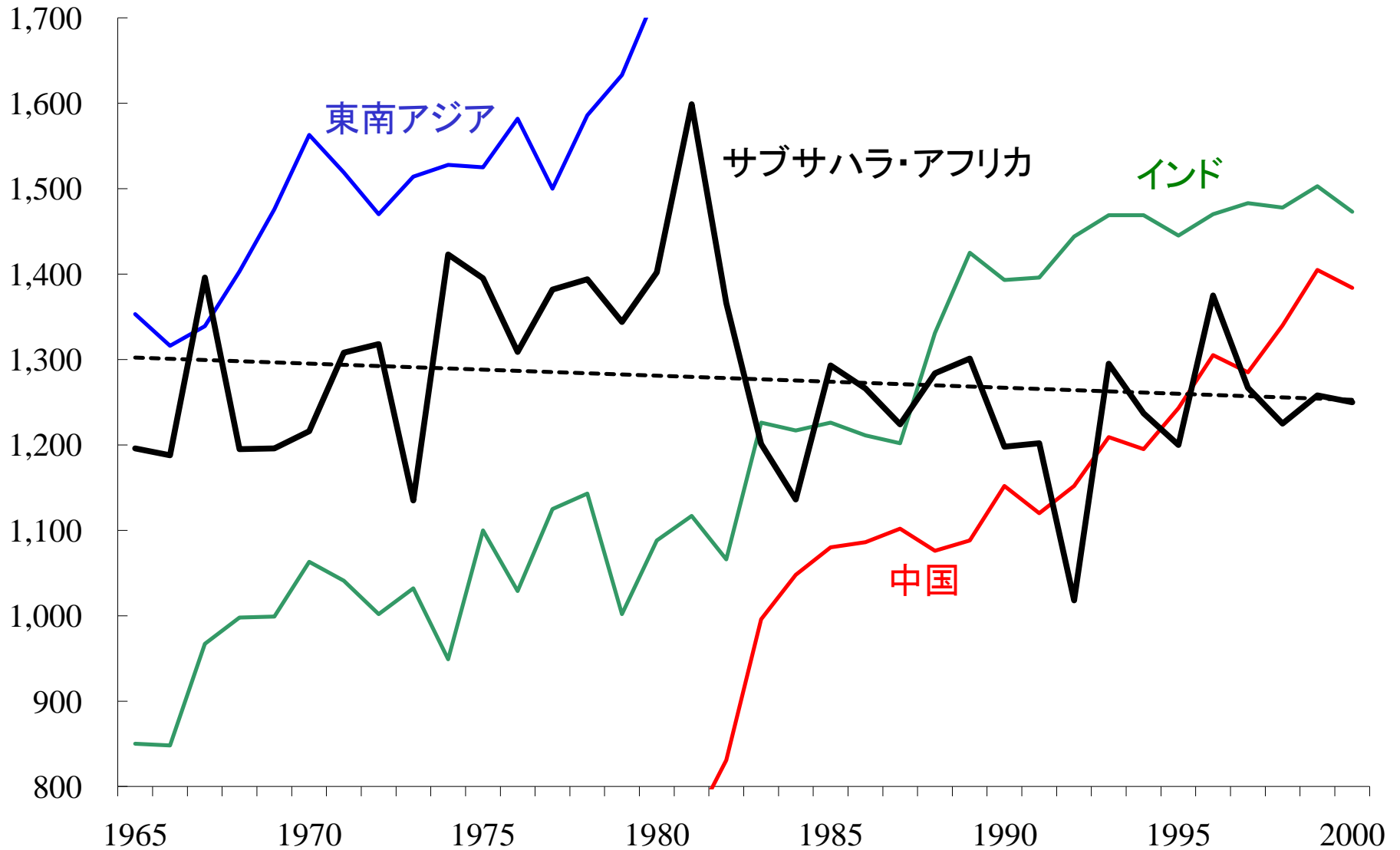
アフリカの食糧生産性は異常に低い



貧困の源泉“収穫逡減”

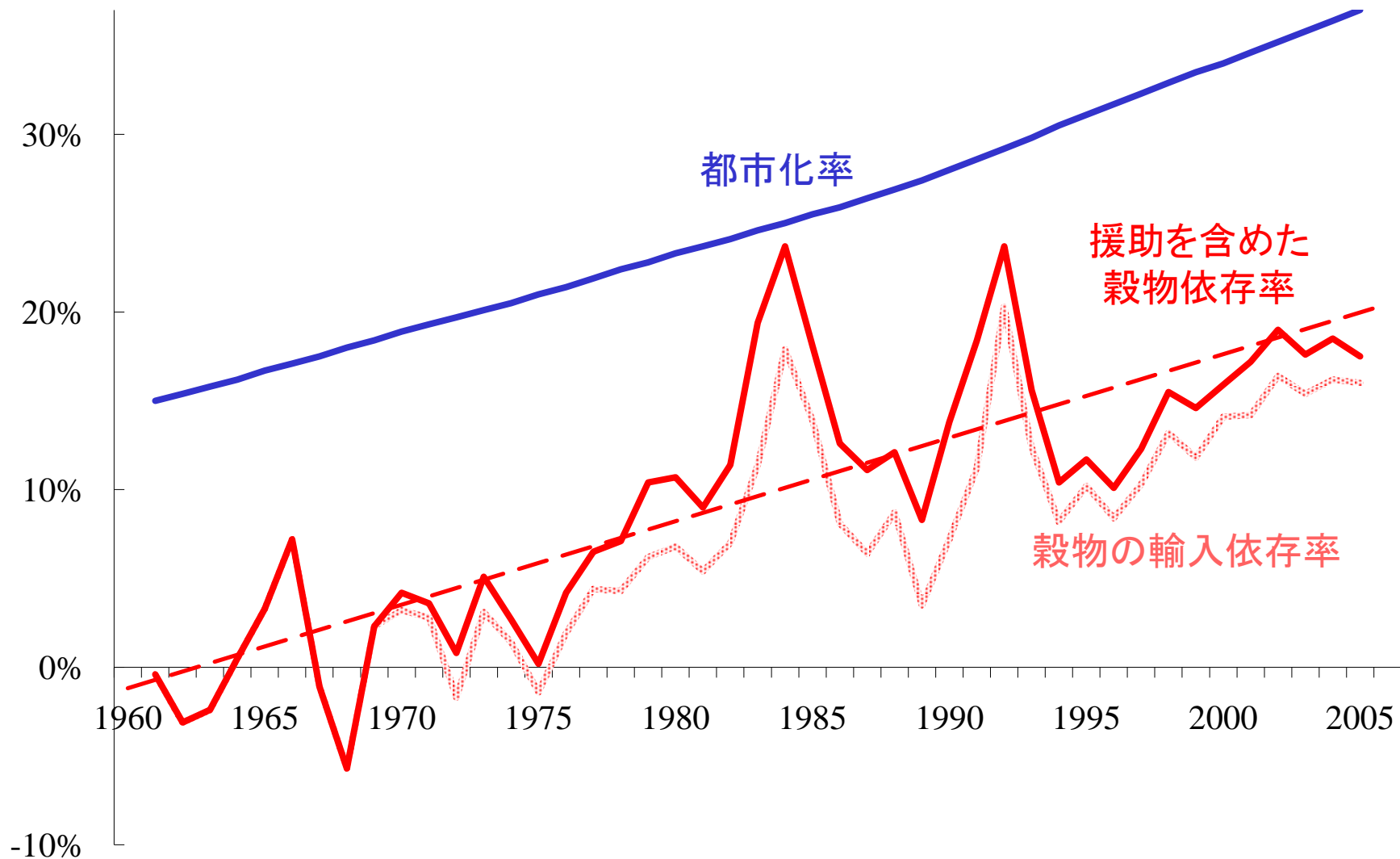
農民1人当たりの穀物収量

(kg per farmer)



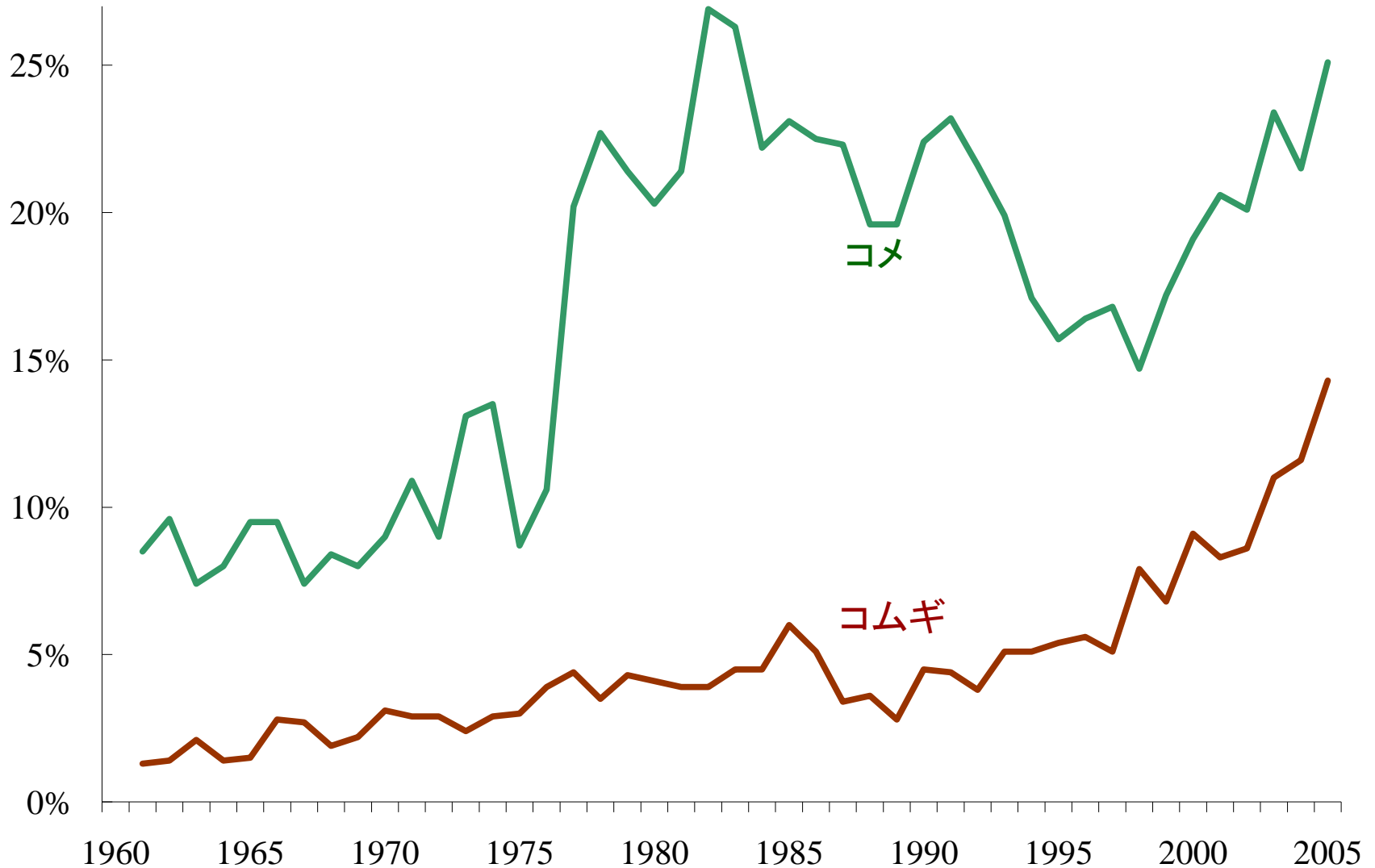
都市と農村の分離

都市化が進むと食糧輸入が増える



アフリカは巨大な穀物輸入地である

サブサハラ・アフリカの穀物輸入が世界貿易に占める割合

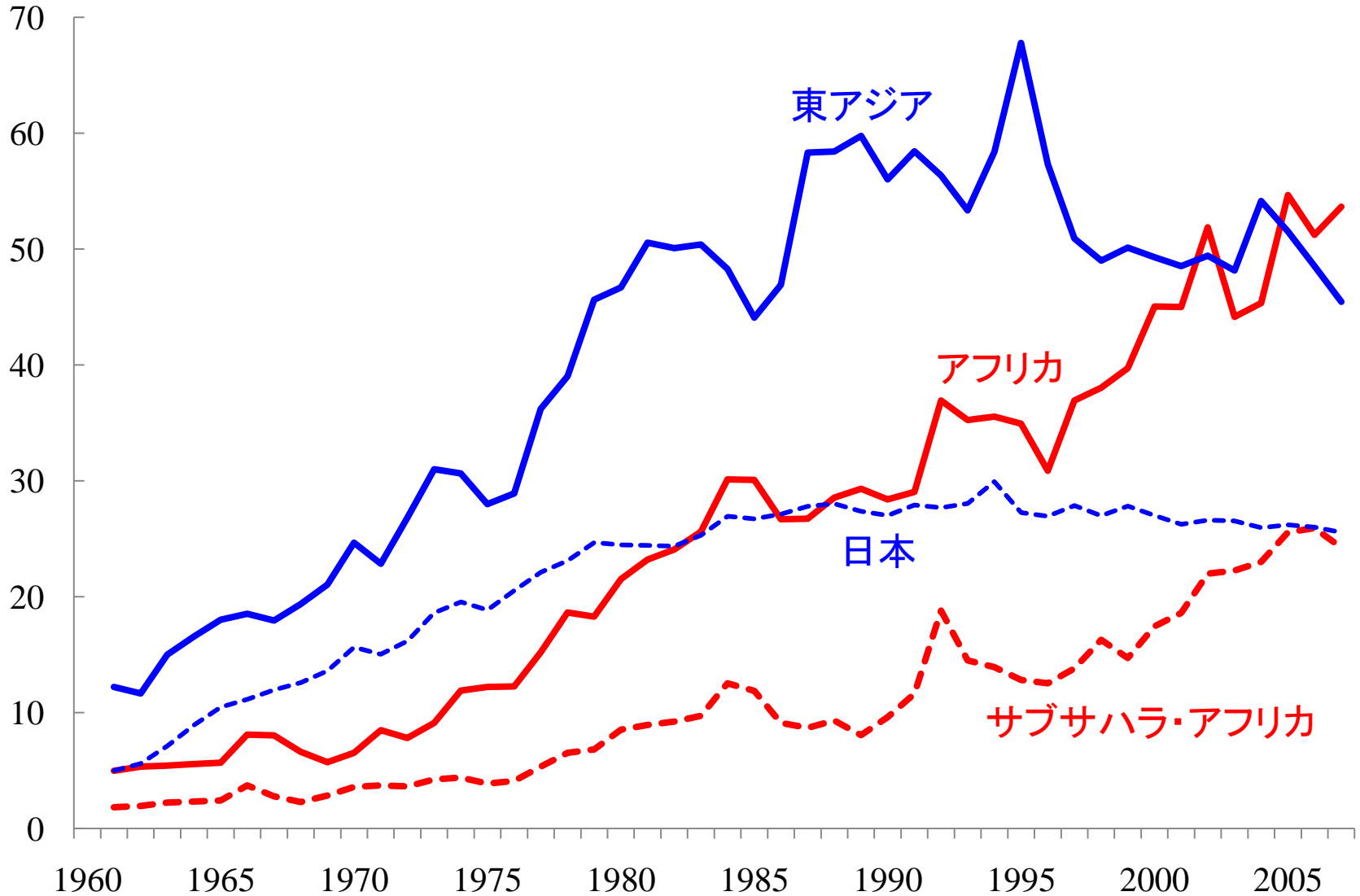


食糧問題におけるアジアとアフリカの 関係

	世界に占める人口 比率		世界に占める面積 比率
東アジア	22.9%	>	12.0%
-中国	19.5%	>	7.4%
-日本	1.9%	>	0.3%
-韓国	0.7%	>	0.1%
アメリカ	4.6%	<	7.2%
ヨーロッパ	10.9%	<	16.9%
アフリカ	14.6%	<	22.3%

東アジアとアフリカの穀物輸入

(百万トン)



アフリカの農業開発はアフリカの開発課題以上の意味をもつようになった

- 所得水準が向上するにつれ中国の穀物輸入は増大するだろう
- 世界の穀物需給はよりタイトになるだろう
- アフリカにおける穀物生産は東アジアおよび世界の穀物ビジネスの関心を集め始めた
- 農業技術支援とともに、中東や中国、韓国によるアフリカでの土地取得が行われている

アフリカのグローバリゼーション

- サブサハラ・アフリカは20世紀末においては開発と援助の主要舞台であった
- 21世紀資源高によって、ようやく世界経済に組み込まれた
- 直接間接に、中国によって牽引された
- 政府や政策のプレゼンスが小さく、企業のプレゼンスが圧倒的である
- 資源収入との共栄、**資源の呪い**の克服が課題である